学校番号	１３０２

令和８年度　情報（専門）科

教科	情報	科目	情報の表現と管理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	情報の表現と管理　（実教出版）						
副教材等	canva、Google クラスルームなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践かつ体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日々使っている端末に対して、理解を深め、よりよい使い方を考えましょう。
・課題には必ず意味があります。課題から得られた経験や技能、知識が情報社会に参画するための能力につながっています。投げ出さずに課題は積極的にしっかり参加しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎的・基本的な知識と技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
文字・画像・映像・音声などの特色や活用法を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
情報を管理し活用する能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報の各分野に関する基礎的･基本的な知識を身につけ，現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している。情報分野の諸活動を合理的に計画し，その技術を適切に活用している。	情報の各分野に関する諸課題の解決を目指して思考を深め，基礎的･基本的な知識と技術を基に，情報産業に携わる者として適切に判断し，表現する創造的な能力を身につけている。	情報の各分野に関する諸課題について関心を持ち，その改善･向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに，実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	文書表現	文書作成ソフト演習	a:文書作成ソフトの基本的な操作ができている b:文書作成ソフトの編集機能を適切に選択し、表現することができている c:文書作成ソフトの有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察
	表計算表現	表計算ソフト演習	a:表計算ソフトの基本的な操作ができている b:表計算ソフトの編集機能を適切に選択し、表現することができている c:表計算ソフトの有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察
2	プレゼンテーション表現	プレゼンテーションソフト演習	a:プレゼンテーションソフトの基本的な操作ができている b:プレゼンテーションソフトの編集機能を適切に選択し、表現することができている c:プレゼンテーションソフトの有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察
	情報の管理	情報管理の基本 ＯＳ、フォルダ、ファイル、データ	a:OS の基本的な操作ができている b:OS の編集機能を適切に選択し、表現することができている c:OS の有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察
	情報の表現	情報デザイン 画像による表現	a:デザイン制作ソフトの基本的な操作ができている b:デザイン制作ソフトの編集機能を適切に選択し、表現することができている c:デザイン制作ソフトの有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察
3	情報の表現	情報デザイン 動画による表現	a:動画制作ソフトの基本的な操作ができている b:動画制作ソフトの編集機能を適切に選択し、表現することができている c:動画制作ソフトの有用性を認識し、粘り強く取り組むことができている	提出物 小テスト	提出物 小テスト	提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度